2025

初めての海外体験で留学も異文化交流もリアル体験

メルボルン異文化体験ツア



【異文化体験】×【出会い】×【初体験】があなたを変える!

語学留学プチ体験&独自アクティビティ

▼ 平日の午前の学校へ通うのは最初はあまり 楽しみ<mark>ではなかったけど、こち</mark>らの学校は英 語を学ぶと言うよりは「楽しむ」という感じで、先生 も<mark>ほんとに</mark>素敵で、ずっと楽しくてまだまだ通いた いぐらいでした。

<mark>(金城学院大学 K.S さん 20</mark>24年参加者)



▼ 自分の中であった海外で住むこと、 Mくことのハードルが下がったことを 感じ<mark>たし、自</mark>分もやってみたいと英語学習 や海外渡航へのモチベーションが高まり ました。

(信州大学 U.I さん 2024年参加者)



他大学の同級生や現地の方との交流

<mark>☞ 初めての海外経験を一緒に参加し</mark>たメン <mark>【 バーと全力で楽しめました。街を歩いてい</mark> て、多様な国の人とすれ違い、言語を聞き取れメ ルボルンは本当に多様であると実感できました。 (関西学院大学H.Sさん 2024年参加者)







初体験

仲間と一緒に&海外旅行保険自動付帯&現地サポー

ポ<mark>ートが充実したプログラムに参加して</mark> みたかったので、このツアーに決めました。参 加後、より一層海外留学に興味が出てきて、こ れからの英語学習や異文化について知るモチ ベーションがより高まりました。 (佐賀大学S.Sさん 2024年参加者)



留学の一歩手則というコンとといってもよかったです。海外に行きたくて 留学の一歩手前というコンセプトがと も英語力に自信がなかったり一人で行くこ とに不安があったりしていたけど、今回の ツ<mark>アーに参加し</mark>たのは皆1年生同士で同じ

ように海外に行ってみたいけど…という思いを抱えている人が多かったです。 周りの存在がとても心強く、沢山の貴重な経験ができました。

(北海道大学F.Nさん2024年参加者)

「参加者にインタビュー!

Q.ツアーに参加した感想、 これからのチャレンジについて教えてください

A、メルボルンツアーに参加した目的は、英語力を向上させ、ツアー での経験を大学での学びにつなげ、視野を広げることでした。将 来的に長期の留学を考えていたため、まずは短期のプログラム に参加することを決意しました。

ッアー後、英語を話せるようになりたいという強い意欲が芽生 えました。実際に店員さんやホテルスタッフと英語でやり取りす る中で、今まで学んできた英語が通じたことに感動し、さらに英

語を学びたいというモチベーションが高まりました。文法や発音 に<mark>こだわりすぎず、自分の思いを伝えようとする姿勢が大切だ</mark> ということを実感し、今後もその精神を大事にしていこうと考え ています。

また、ツアーを通じて異文化や価値観の違いを実感し、オースト

ラリア以外の国にも訪れて英語を使い、 世界中の人々と交流したいという新た な目標が生まれました。

今後は、大学在学中に留学や資格取得 に向けて、英語脳を鍛える習慣をつけ ていくことを目指しています。



大学4年間を充実したものにするため早めの「気づき」「体験」を提案します!





大学生協事業連合 代表理事 理事長 井内善臣 (兵庫県立大学名誉教授)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

大学生協では、衣・食・住の福利厚生サービスだけでなく、海外で の長期・短期留学による勉学支援やインターンシップによるキャリ ア形成支援など、貴重な学習機会となる海外体験プログラムも提 供しております。海外留学では、その国や地域の文化、伝統といっ たものも体得できる充実した内容となっています。また事前研修 も用意されていますので、初めての海外生活でも安心です。さら に本プログラムでは、現地の情勢を事前に把握し、また体調不良 なども含めた緊急時に対応できる態勢をとっておりますので、保 護者の方にもご安心頂けるプログラムとなっています。

まずは大学生協が開催する相談会や説明会、体験報告会などに参 加されて、年間の計画を考えると良いでしょう。

大学生協が支援するグローバルキャリア形成 短期海外語学留学 アクティブ

留学でも旅行でもない学び

大学生協でしかできない体験

海外で語学を学ぶ! 文化を学ぶ!









大学生協オリジナル!! アクティブのオススメポイ

必要な費用が全部セット

- ●海外留学に必要な費用が全部含まれている ので手続きが簡単!往復航空券、到着時の出 迎え費用、授業料、滞在費などはすべて込み!
- ●旅行代金には「燃油サーチャージ」、「現地空 港諸税」が含まれているので、支払金額が明
- ●「募集型企画旅行」契約なので、大学生協が3 つの責任を持ちます! 【特別補償】 【旅程管理】 【旅程保証】がつくので安心!

自分のレベルで学べる!

- ●日本語スタッフ常駐の語学学校を中心にセ レクトしているので、はじめての海外でも安 心!英語に自信がなくても大丈夫!初めての 一歩をサポートします。
- ●自身の英語レベルに合わせて授業を受けら
- れます!(研修前 または初日にレ ベルチェックテ ストを受診いた



出発前のフォローも充実!

- ●海外語学留学相談会を実施しています。研 修先の国、語学学校選びについてのアドバイ スをいたします。
- ●事前オリエンテーションで渡航までの不安を 解消!
- ●緊急時は「CO-OPあんしんダイヤル」が24時 間日本語でサポート!出発前も利用できます。



CO-OPあんしんダイヤルで24時間対応 海外旅行保険。サポート付!



北海道大学 後藤 衣玖さん



語学力の向上、外国の文化をより身近に感じてみたく参加しました。インターネットで調べたり、 大学生協のカウンターで色々説明を受けて学校の立地や現地でのアクティビティ・エクスカーションなどに魅力を感じ、ごちらに決めました。

実際に留学して、どうでしたか?

今回の海外留学では、毎日が新鮮な事ばかりで刺激的な日々を過ごすことができました。海外と日本の違いに驚くことも多かったですが、そ の違いを楽しみながら自分の視野を広げることができました。留学前は英会話に自信がなく現地の方とコミュニケーションが取れるのかな ど不安でしたが、実際に行ってみると沢山の友だちができ、1人での買い物や街の人とのふれあいなどもできたので、挑戦することの大切 さを学びました。外国への興味がさらに増したので、色々な国に行ってもっと経験を積みたいと思いました。今回の留学は一生の宝物です。

『Don't be shy!』ホストファザーによく言われた言葉です。分からなかったら恥ずかしがらずにすぐ聞くことが大切です。 言わないと何も伝わらないので思ったこと、感じたことを自分なりに表現することの大切さを学びました。

世界が集う、感動と友情に出会う旅

普通の観光旅行では行かないところを訪れたり、ツアーコーディネーターと ともに学びを深めます。一人参加が多いので、全国に仲間ができるきっかけにも。 大学時代だからこそ体験できる、思い出に残る旅です。











テーマのある旅

① ツアーに参加した感想は?

同志社女子大学 Nさん



- 参加する前は漠然としたイメージしか無かったドイツですが、環境のことを考えたまちづくりや、優しい人となりを知ることができて、とても 面白かったです。世界は思っていたよりも広くて、私は今からでもやりたいことはいくらでもできるということを実感しました。また、ツアーメ イトとの出会いも良い刺激になりました。参加して良かったです。
- どういう人におすすめなツアーですか?
- 政策やまちづくりに興味がある方以外でも、違う国の街や文化を体験するだけでも大きな学びがあります!また、ツアーに参加しなければ出 会うことのないであろう全国から集まったツアーメイトに出会い、新たな価値観を知ることもできます。退屈な毎日を変えたいな?など、人生 に刺激や変化を求めている人、学生のうちに色々な経験をしたい人におすすめです。経験して損することは全く無いので、迷ったら是非参加 することをおすすめします!









名古屋市立大学 Kさん

A とにかく充実した毎日でした。一個一個のプログラムが、次の日のプログラム に繋がっていて、学びが連鎖していました。自分のやりたいことにも見通しがつき、

決して安くないからこそ、お金以上の経験価値を産み出してやるんだ。 貪欲に学ぼうとする姿勢に繋がったのだと思います。 自分も参加を迷っている時に、このプログラムに参加した 人の「迷っているなら絶対に行くべきです!」という声

に背中を押され、参加しました。実際に研修を終 えて帰ってきた今、自分も同じ意見です。 す!こんな体験は二度とでき

ないと思います!



ぜひ早めにチャレンジして、視野を拡げて貴重な経験をしてほしいと思います

オックスフォード アカデミック・プログラム

ことでした。語学留学なども調べていましたが、語学も文化も学べるツア 機会だと考えました。両親にお願いし、安心して初めての海外渡航ができるね、と後 押ししてもらいました。実際に参加して、現地では常にディスカッションでいろんな意 はじめての海外渡航を安心して体験できたので、今後は大学実施のプログラム含め てどんどんチャレンジを広げていくことができています。大学生活は意外と短く、自 分の中でまとまった時間がとれるのは1年生の夏だと思います。



